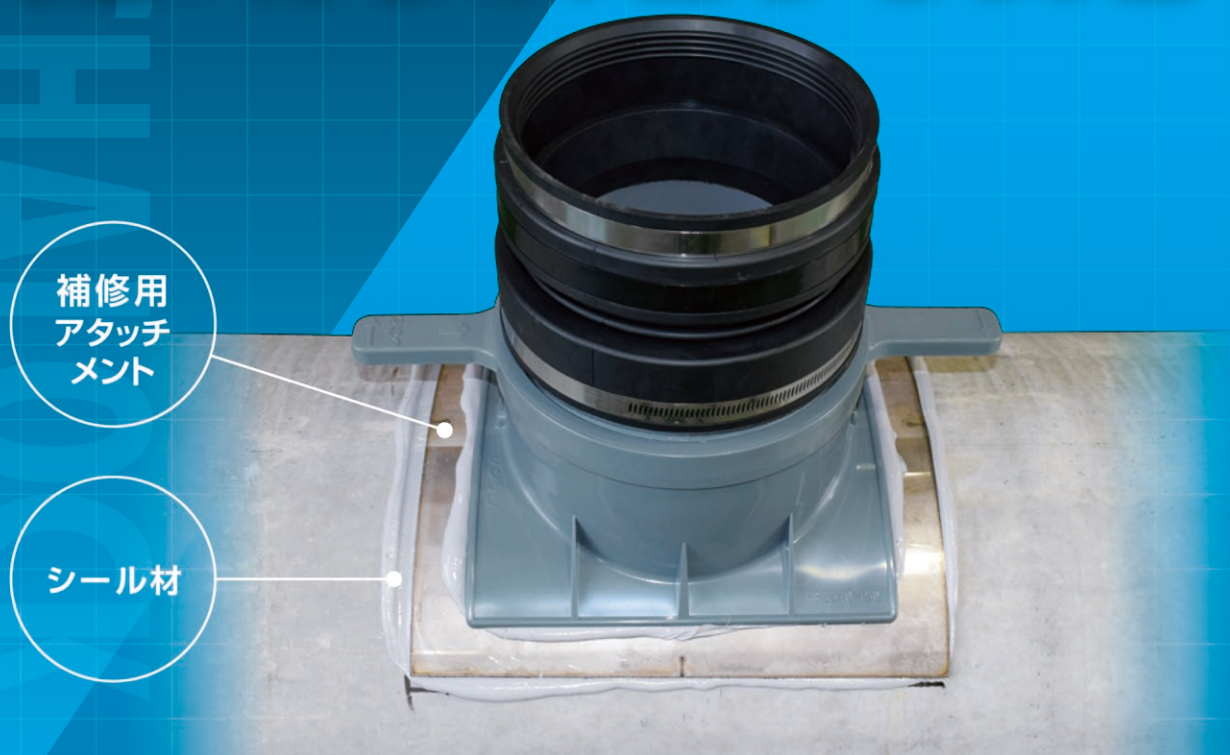


補修用メカロック支管



番線を本管に胴巻きする必要がありません。

削孔面に凹凸があっても問題ありません。

手研りの削孔にも対応できます。

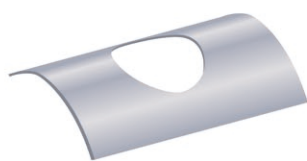
■ 管種別対応表

単位：mm

管 種	サイズ 本管 (a) × 取付管 (b)	適応せん孔径 (c)
ヒューム管	250 × 100	130 ~ 160
	300 × 100	
	350 × 100	
	250 × 150	170 ~ 210
	300 × 150	
	350 × 150	
陶 管	200 × 100	130 ~ 160
	250 × 100	
	200 × 150	170 ~ 210
	250 × 150	



製品の内容



補修用アタッチメント
(ステンレス製)



シール材
内容量320ml



メカロック支管

⚠ 注意事項

- 本管表面を乾かしてからシール材を使用してください。
- 埋め戻しの際、継手周辺は十分に締め固めてください。

施工手順

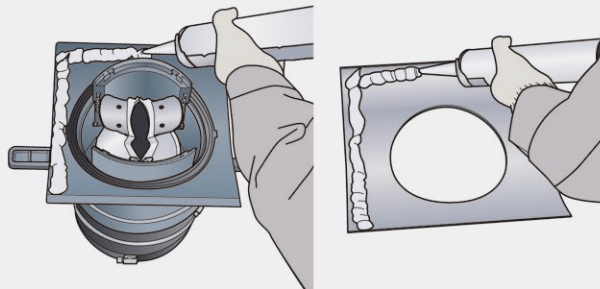
必要工具の点検 ● ウェス ● コーキングガン ● ボックスドライバー

1 本管のせん孔または既設支管の撤去



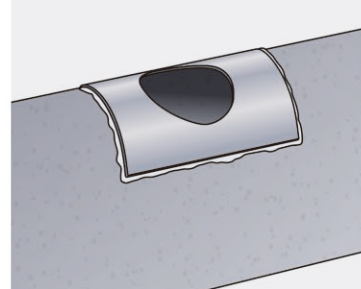
適応削孔径でせん孔し、ウェス等で清掃します

2 シール材塗布



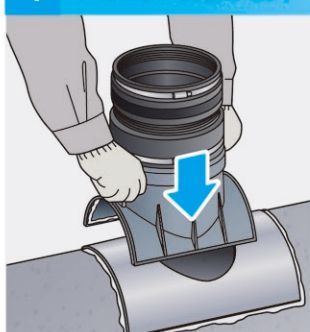
メカロック支管のスカートと補修用アタッチメントにシール材を塗布します。

3 補修用アタッチメントのセット



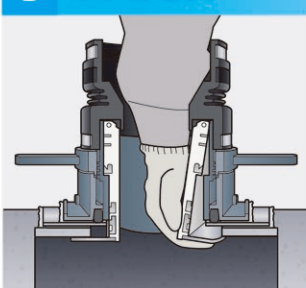
アタッチメントの孔がせん孔の中心に来るようにセットします

4 メカロック支管のセット



せん孔位置に合わせてメカロック支管をセットします。

5 ツメのセット



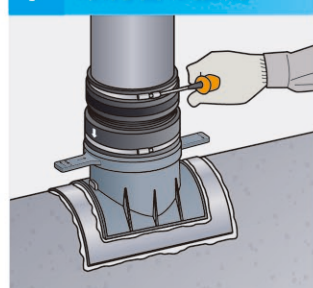
ツメをやや引き上げながら両側へ広げて、確実にセットします。

6 ハンドルの締め込み



封印シールをはがして、ハンドルを一回転半(時計回り)させ、ストッパー位置まで締め込みます。

7 取付管の接続



取付管を受口ゴムに差し込み、ステンレスバンドを充分に締め付けて施工完了です。



SANRITSU 株式会社 サンリツ

■ 本社 〒930-3251 富山県中新川郡立山町上中143番地
Tel.076-462-9325 Fax.076-462-9334
✉ mail@sanritsu.com

■ 技術センター(相談窓口) ☎ **0120-300-635**

■ 関東支店 Tel.048-686-8892 Fax.048-686-8849

■ 北陸支店 Tel.076-462-9328 Fax.076-462-9334

■ 名古屋支店 Tel.0568-71-0699 Fax.0568-71-0944

■ 九州支店 Tel.0942-84-1274 Fax.0942-50-8460

■ 上中工場 Tel.076-463-5813 Fax.076-463-5819

■ 工事部 Tel.076-462-0360 Fax.076-462-9329

詳しい情報は
ホームページで

<http://www.sanritsu.com>

※このカタログに記載の寸法・仕様などは製品改良などにより予告なく変更する場合があります。